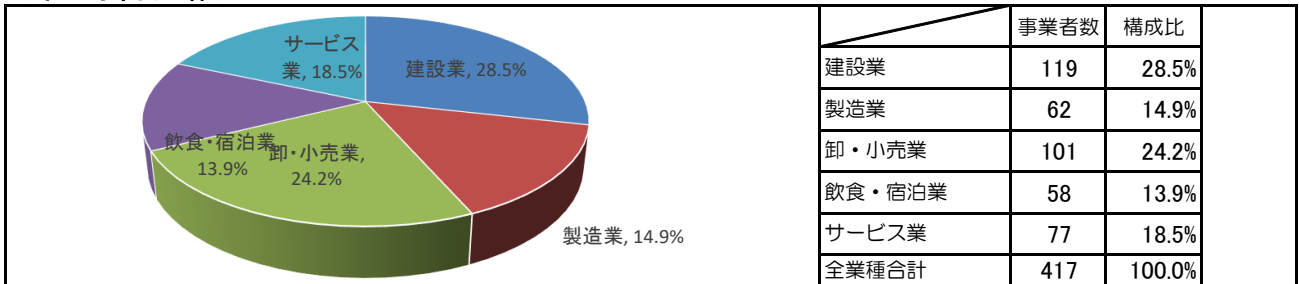


十日町市地域 企業景況調査 第3四半期報告書 (R2.10.1~R2.12.31) 松代町地区

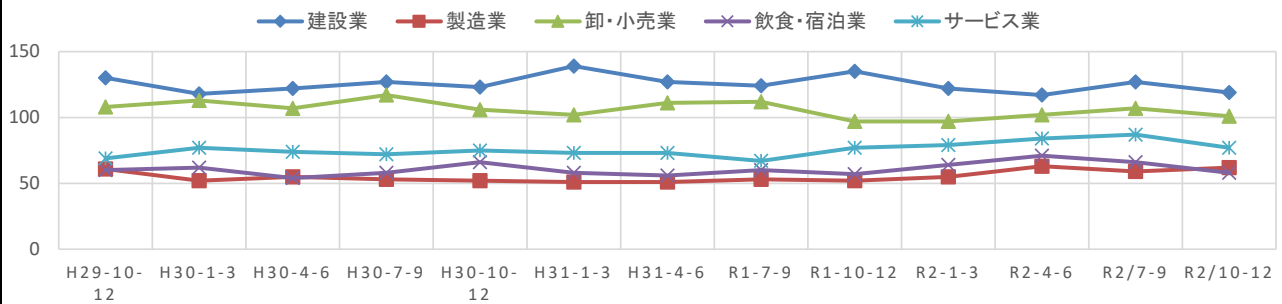
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>

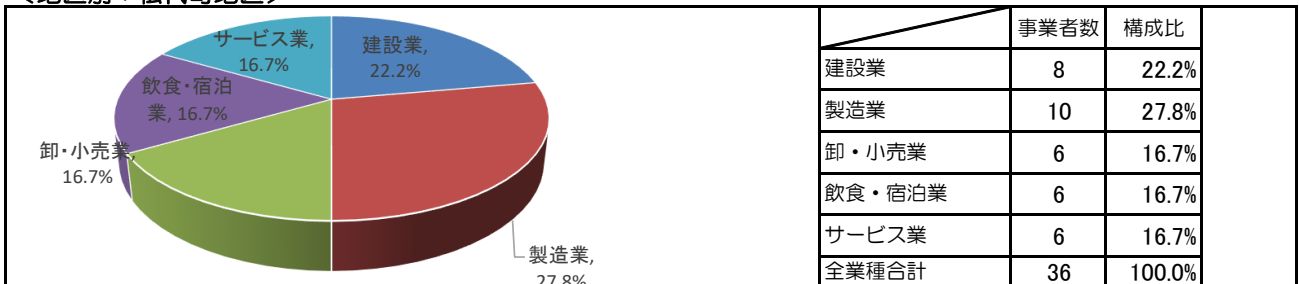


業種別調査事業所数の推移(市内全体)

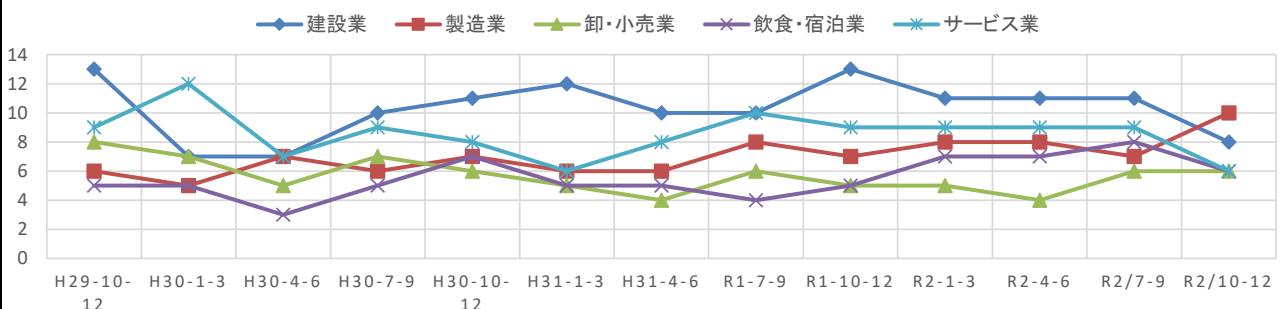


<コメント> 今回の調査回答は十日町市内の417事業所で、前回調査よりも30事業所減少している。製造業で若干増加しているものの、その他の業種はほぼ同割合で減少となっていることから、全体の業種構成割合は前回調査時とほぼ同割合となっていて、全体のバランスも大きな変動はなかった。

<地区別：松代町地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



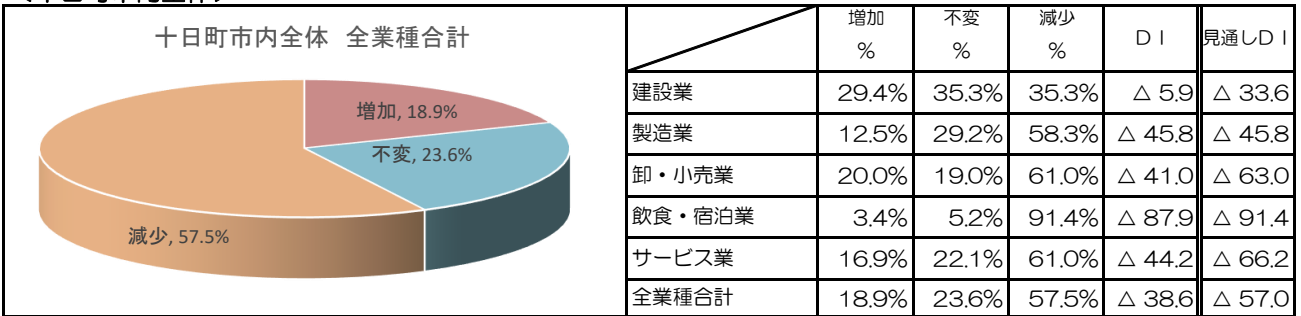
<コメント> 今回の調査回答は松代地域内の36事業所で、前回調査よりも5事業所減少している。製造業で3事業所増加しているものの、その他の業種はほぼ同割合で減少となっていることから、全体の業種構成割合はほぼ同割合となっていて、全体のバランスも大きな変動はなかった。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

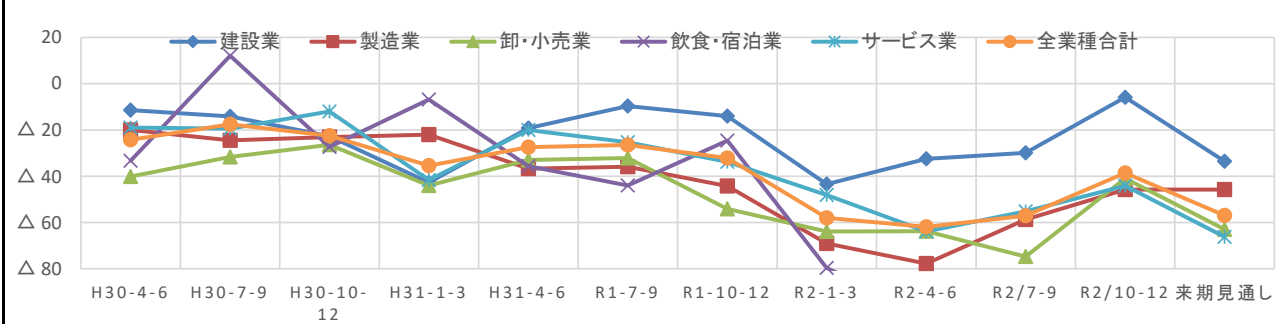
1. 売上について

- ・10月～12月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

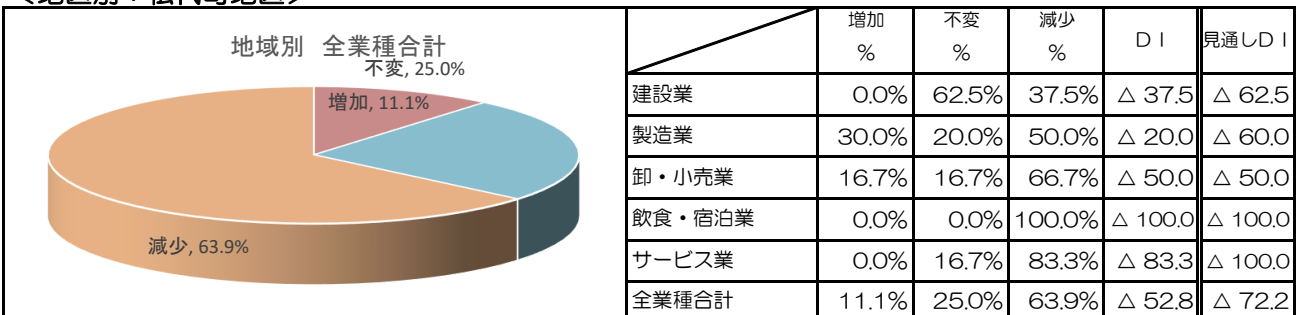


業種別売上の推移(市内全体)

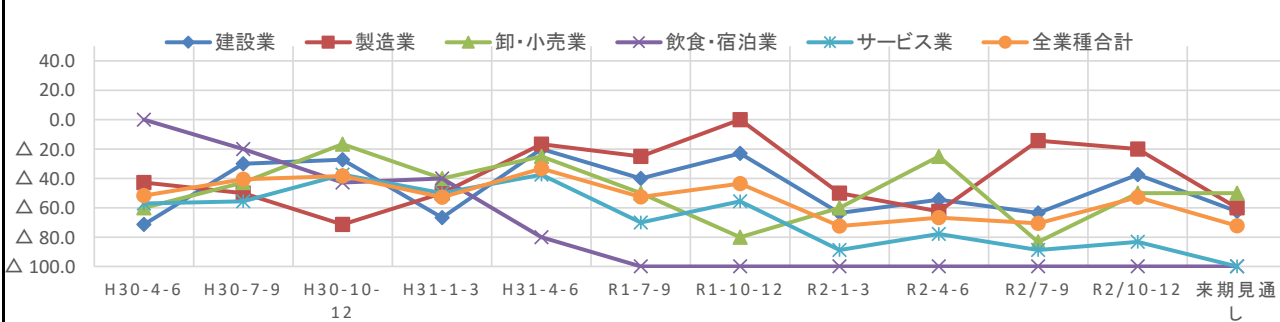


<コメント>十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△38.6ポイントで、前回調査時よりも18.5ポイント増加となっている。前回調査時の見通しにて飲食・宿泊業も増加良しくされていたが、新型コロナウイルス感染症の第3波の影響により年末の売上減少が今期の減少要因と推測できる。また、緊急事態宣言の再発令の影響からか、来期見通しも今期よりも減少すると予測されている。

<地区別：松代町地区>



業種別売上の推移(地区別)

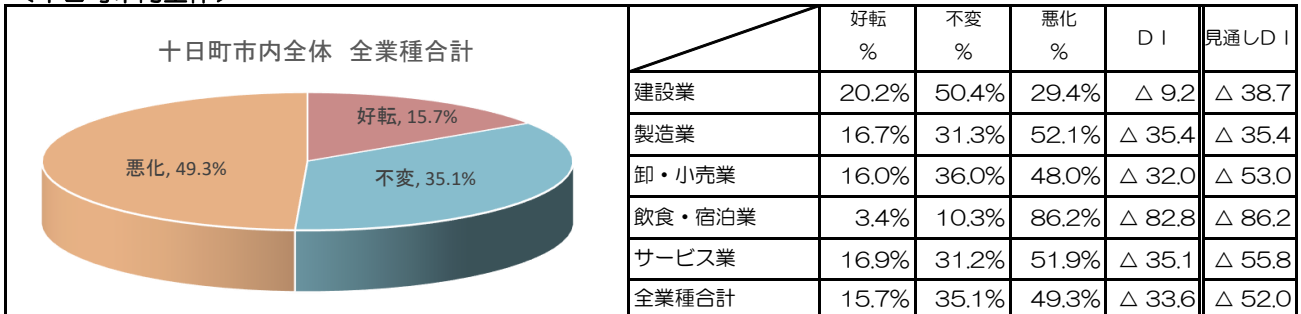


<コメント>松代地区内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△52.8ポイントで、前回調査時よりも17.9ポイント改善している。前回調査時の見通しにて卸・小売業が改善を予想していたが、新型コロナウイルス感染症の第3波の影響にもかかわらず年末の売上は予想通り回復傾向でした。また、緊急事態宣言の再発令の影響からか、来期見通しから今期よりも全般的に減少すると予測し市全体と同様の傾向で推移する。

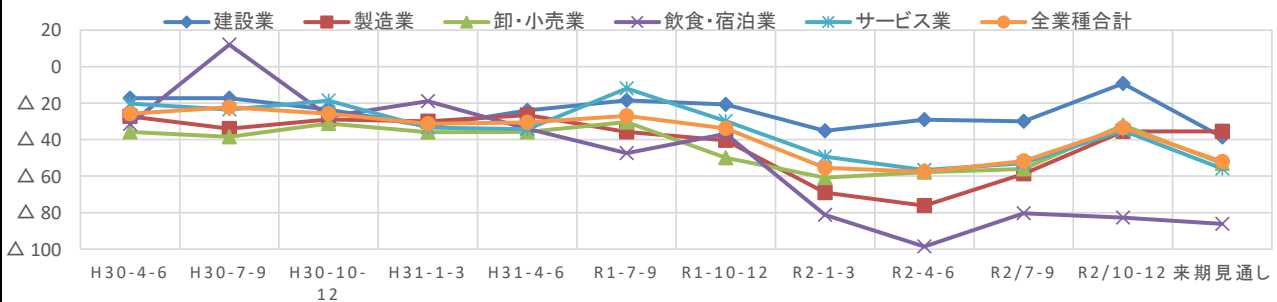
2. 採算について

- ・10月～12月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

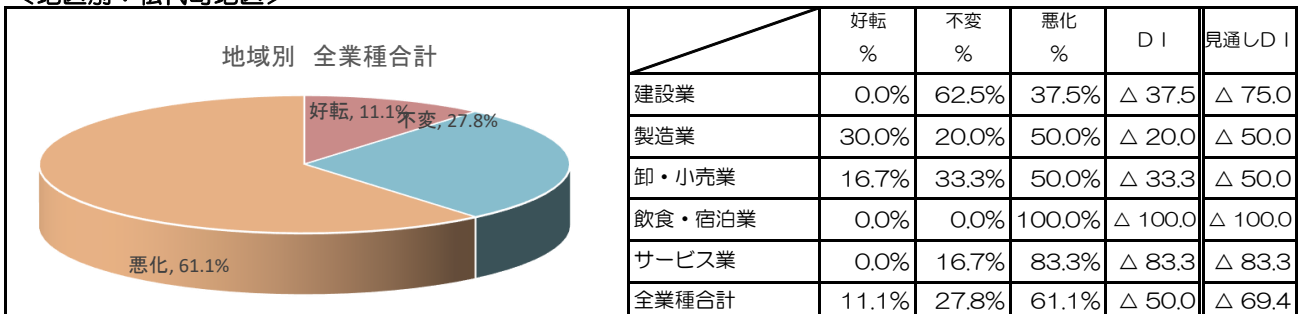


業種別採算の推移(市内全体)

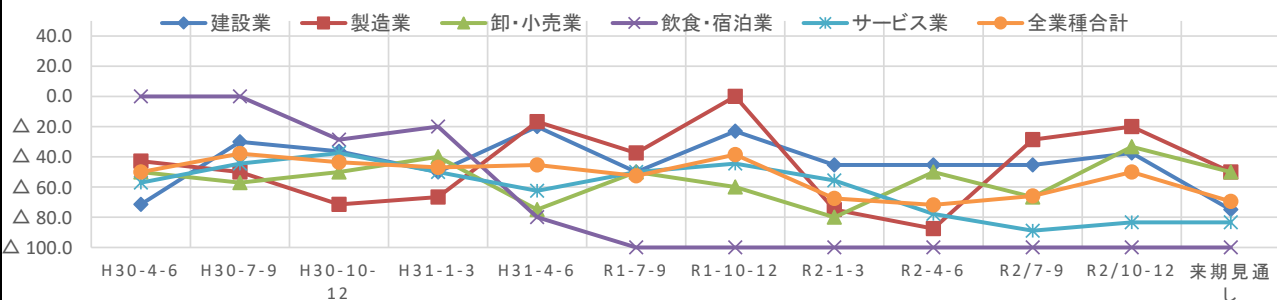


<コメント>十日町市内全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△33.6ポイントで、前回調査時よりも17.8ポイント好転している。飲食・宿泊業以外の業種で好転しているが、飲食・宿泊業は新型コロナウイルス感染症の影響を受けての悪化と思われる。さらに来期見通しも好転予測している業種は無く、今期よりも悪化することが予測される。

<地区別：松代町地区>



業種別採算の推移(地区別)

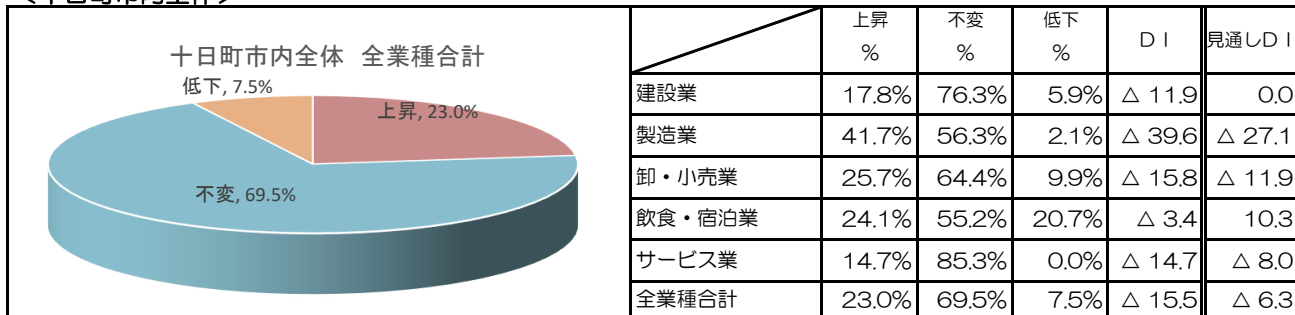


<コメント>松代地区内全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△50.0ポイントで、前回調査時よりも15.9ポイント好転している。飲食・宿泊業以外の業種で好転しているが、飲食・宿泊業は新型コロナウイルス感染症の影響を受けての悪化と思われる。さらに来期見通しも好転予測している業種は無く、今期よりも悪化することが予測され市全体と同様の傾向であった。

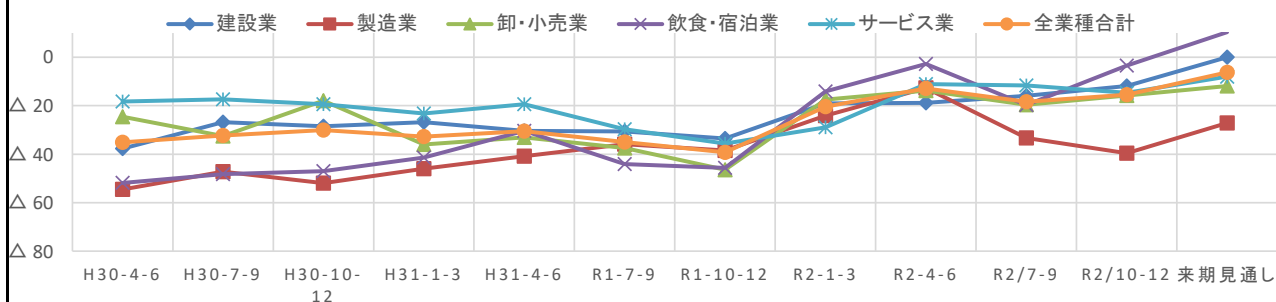
3. 仕入単価について

- ・10月～12月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

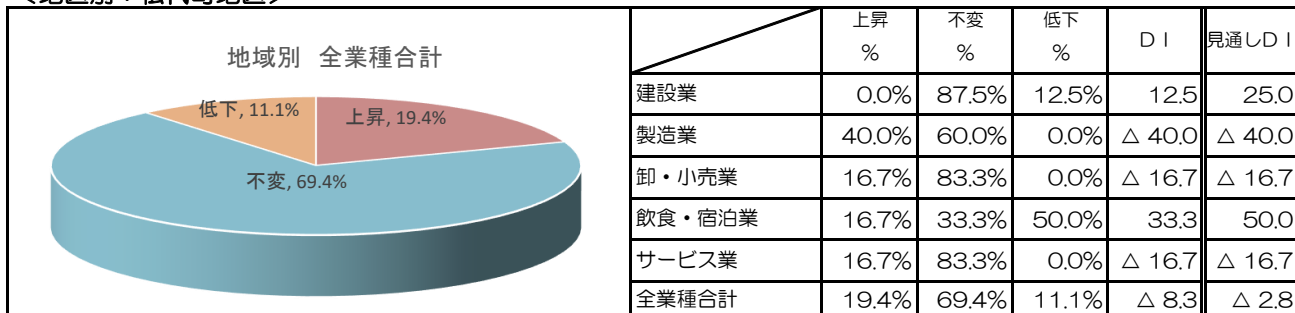


業種別仕入単価の推移(市内全体)

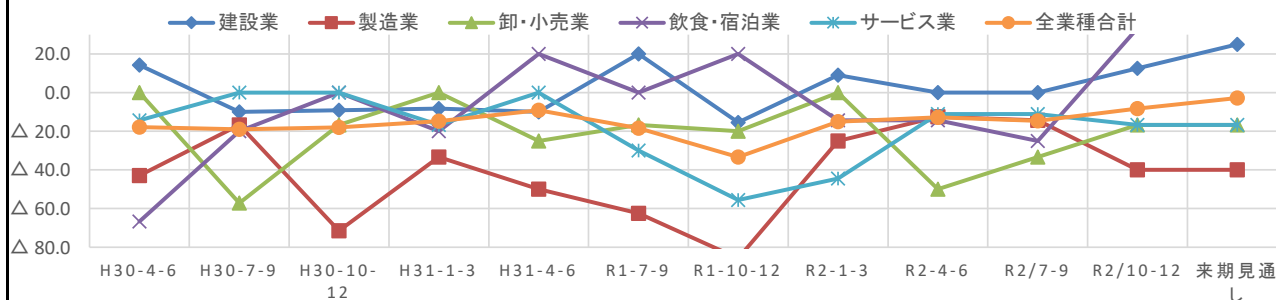


<コメント>十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△15.5ポイントで、前回調査時よりも2.8ポイント低下となっている。製造業とサービス業で若干の上昇が見られたが、その他の業種での低下が全体数値を下げている。来期見通しにおいては、全業種で低下予測しており、今期よりも単価減少があるものと思われる。

<地区別：松代町地区>



業種別仕入単価の推移(地区別)

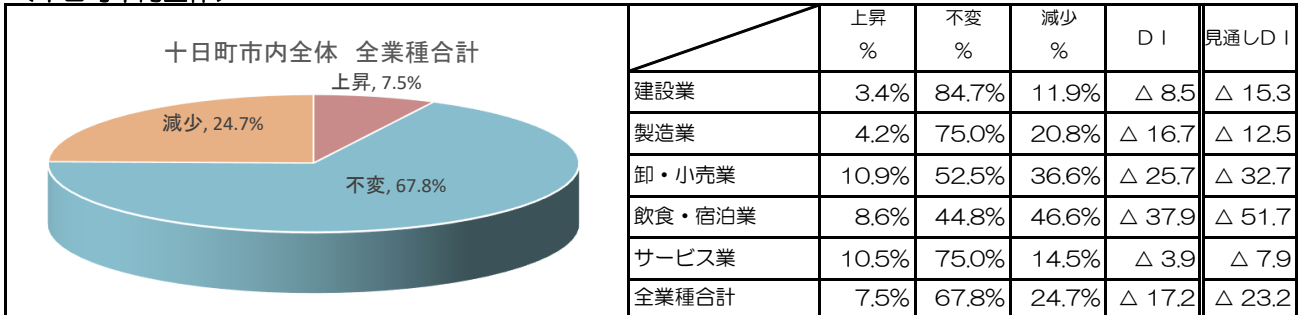


<コメント>松代地区内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△8.3ポイントで、前回調査時よりも6.3ポイント低下となっている。一時的と思われるが飲食・宿泊業は急激な上昇を示しているが、製造業とサービス業で下降傾向が見られたが、その他の業種で若干の上昇がみられる。来期見通しにおいては、全業種で横榮えを予測しており、今期よりも多少の単価上昇があるものと思われる。

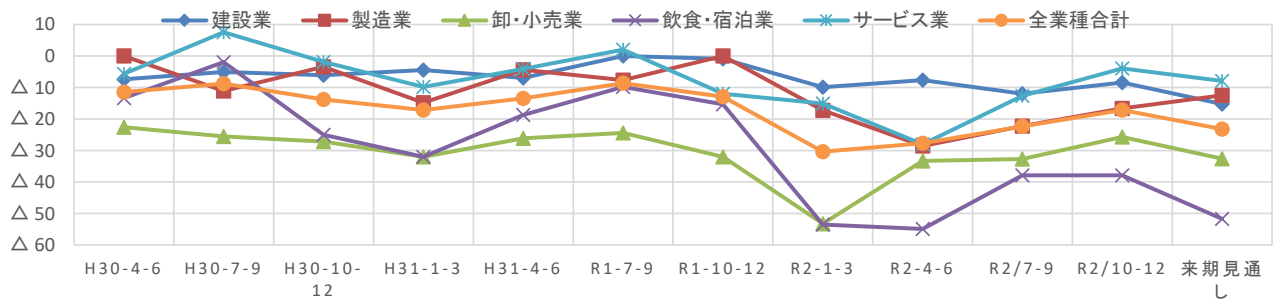
4. 販売（客）単価について

- ・10月～12月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

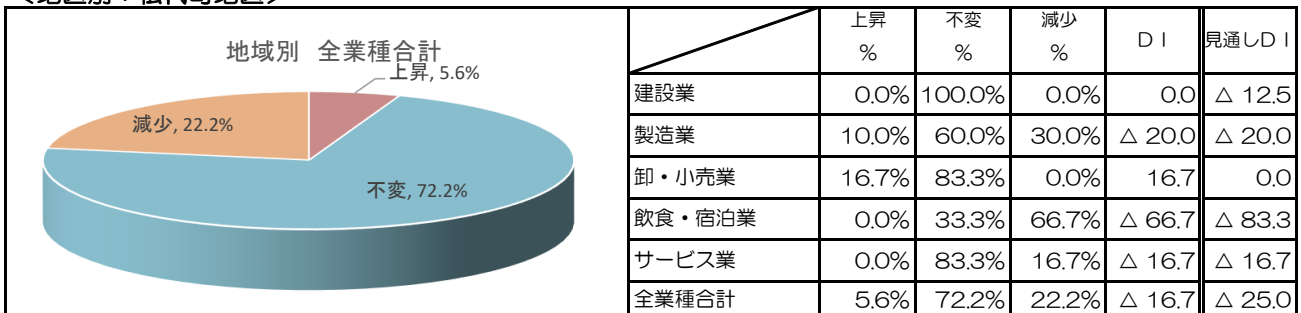


業種別販売（客）単価の推移（市内全体）

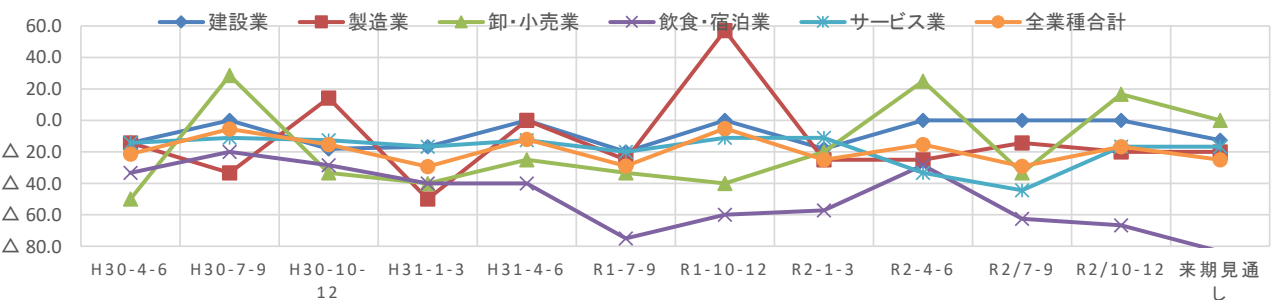


<コメント>十日町市全体の今期の販売（客）単価状況は、全業種DI値△17.2ポイントで、前回調査時よりも4.8ポイント上昇となっている。飲食・宿泊業にて減少しているが、その他の業種で上昇を示しており全他の数値を引き上げている。しかし、来期見通しにおいては、製造業で上昇予測されているものの、その他の業種は減少予測されており、今期よりも減少予測となっている。

<地区別：松代町地区>



業種別販売（客）単価の推移（地区別）

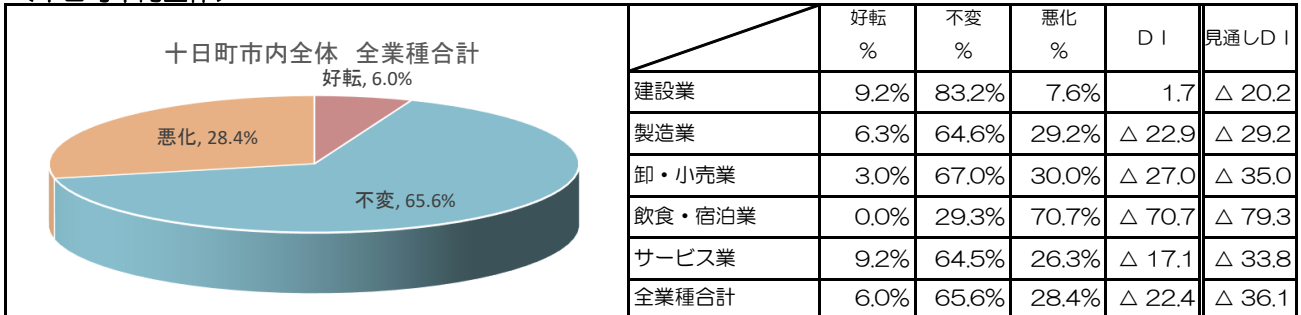


<コメント>松代地区全体の今期の販売（客）単価状況は、全業種DI値△16.7ポイントで、前回調査時よりも12.6ポイント上昇となっている。飲食・宿泊業にて減少しているが、その他の業種で上昇を示しており全他の数値を引き上げている。しかし、来期見通しにおいては、製造業で微増を予測されているものの、その他の業種は減少予測されており、今期よりも更に減少予測となっている。

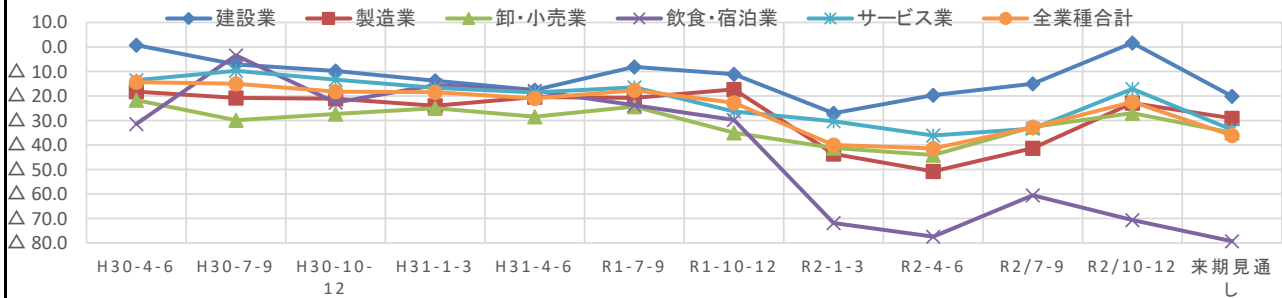
5. 資金繰りについて

- ・10月～12月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

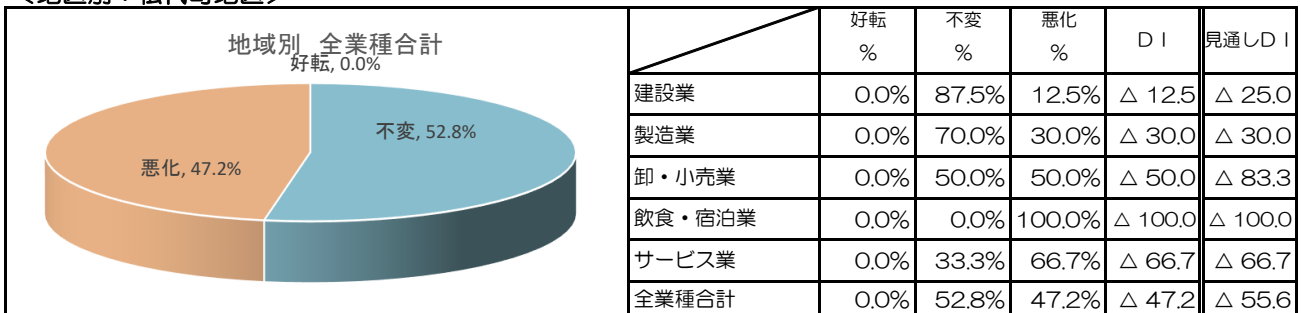


業種別資金繰りの推移(市内全体)

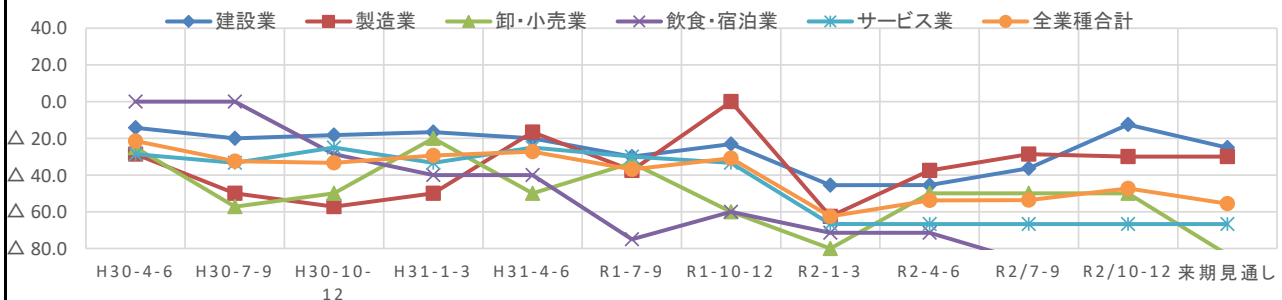


<コメント>十日町市内全体の今期の資金繰り状況は、全業種DI値で△22.4ポイントで、前回調査時よりも10.3ポイント好転している。飲食・宿泊業のみ悪化となっているが、その他の業種にて好転を示しており、全業種での好転引き上げにつながっている。しかし、来期見通しでは全ての業種にて悪化予測されており、今期よりも悪化することが予測できる。

<地区別：松代町地区>



業種別資金繰りの推移(地区別)

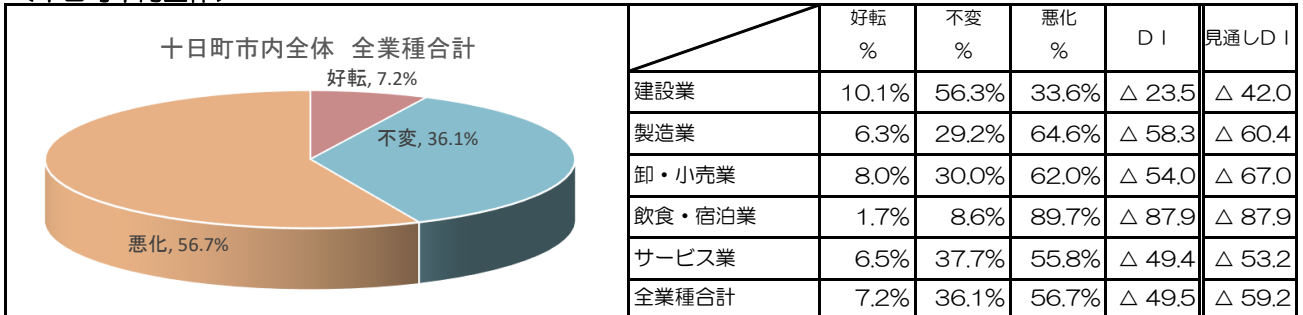


<コメント>十日町市内全体の今期の資金繰り状況は、全業種DI値で△47.2ポイントで、前回調査時よりも6.5ポイント好転している。飲食・宿泊業のみ悪化となっているが、その他の業種にて好転を示しており、全業種での好転引き上げにつながっている。しかし、来期見通しでは全ての業種にて悪化予測されており、今期よりも悪化することが予測され、卸・小売業は急激な悪化を予想していた。

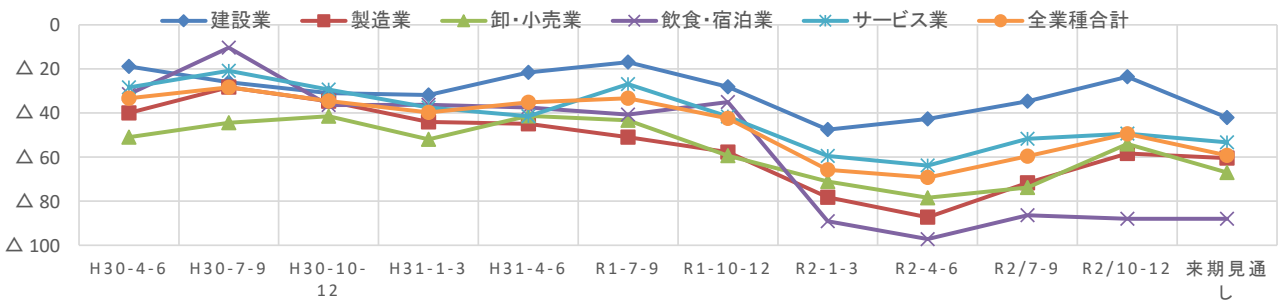
6. 景況判断について

- ・10月～12月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

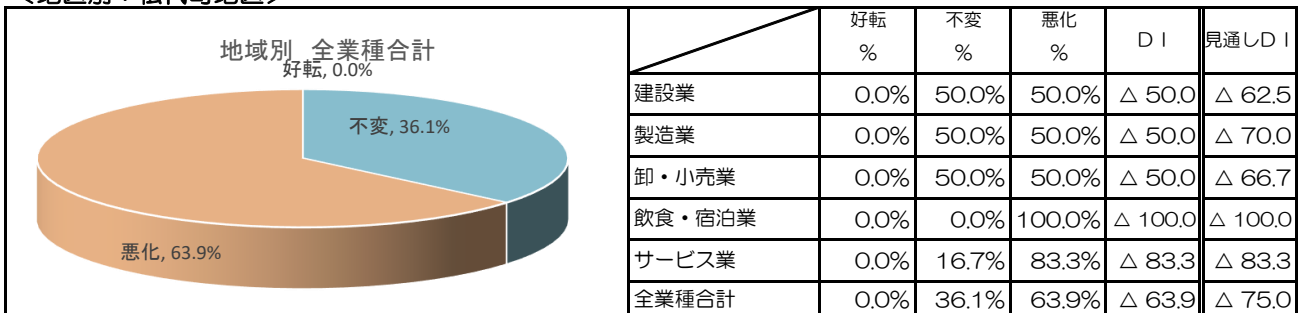


業種別景況判断の推移(市内全体)

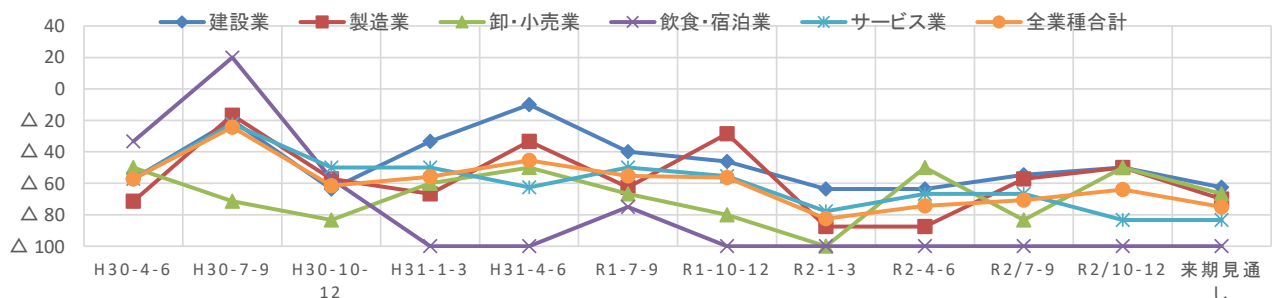


<コメント>十日町市内全体の今期の景況判断は、全業種DI値で△49.5ポイントで、前回調査時よりも10.2ポイント好転となっている。飲食・宿泊業以外の業種にて上昇が示されており、業種全体の数値を引き上げている。ただし、他の調査項目と同様で、来期見通しにて今期よりも悪化予測されており、今後の動向に注視したいところである。

<地区別：松代町地区>



業種別景況判断の推移(地区別)

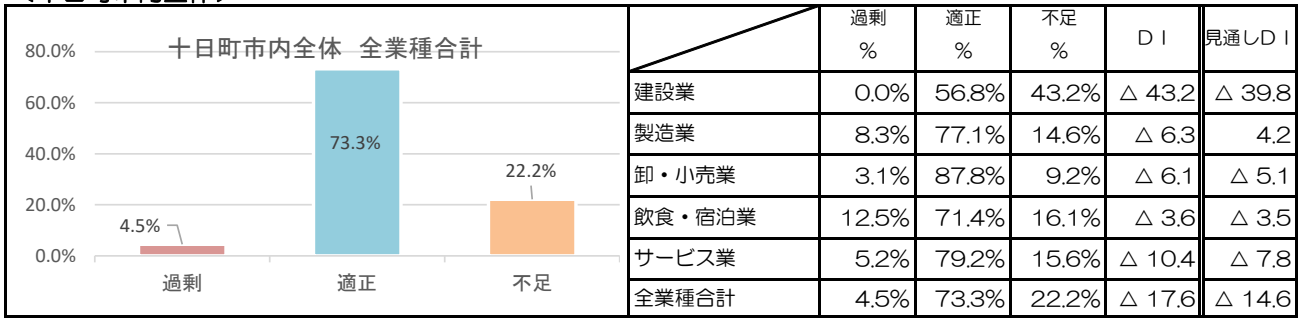


<コメント>松代地区内全体の今期の景況判断は、全業種DI値で△63.9ポイントで、前回調査時よりも6.8ポイント好転となっている。飲食・宿泊業及びサービス業以外の業種にて上昇が示されており、業種全体の数値を引き上げている。ただし、他の調査項目と同様で、来期見通しにて今期よりも悪化予測されており、市全体と同様の傾向であるが今後の動向に注視したいところである。

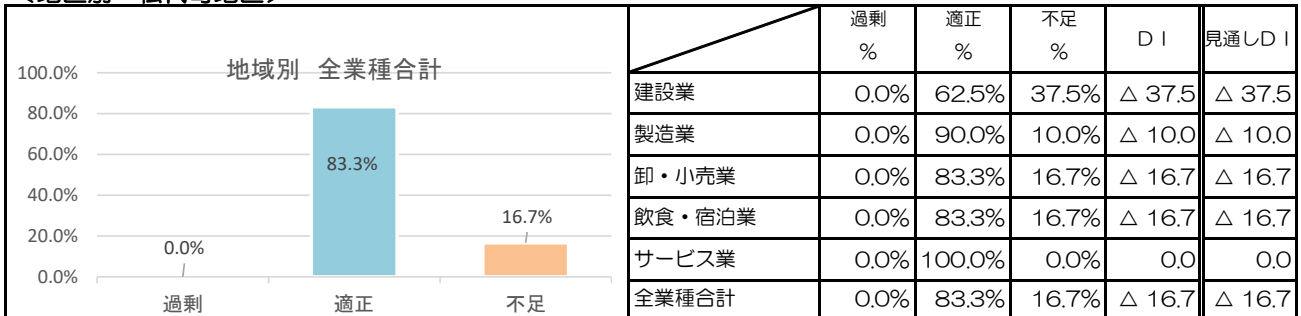
7. 従業員数について

・10月～12月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>

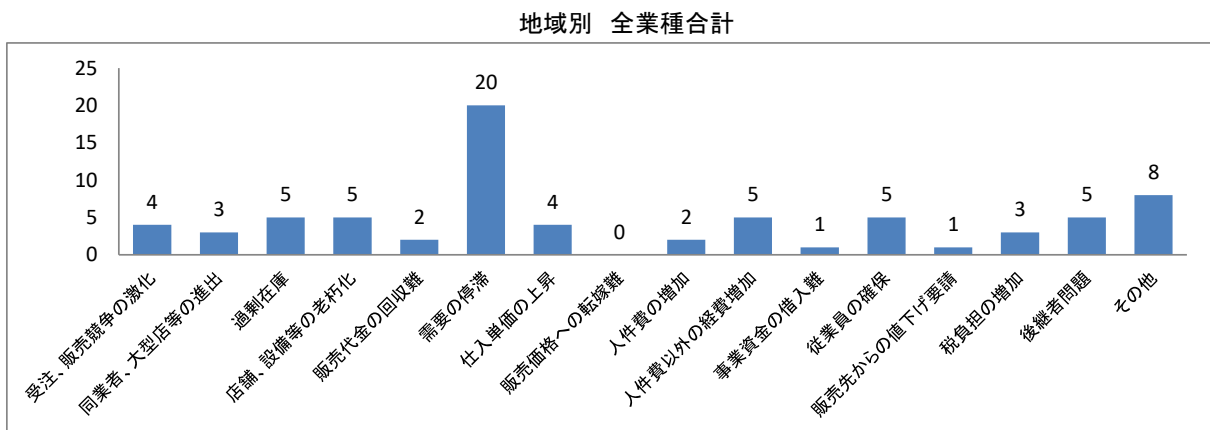
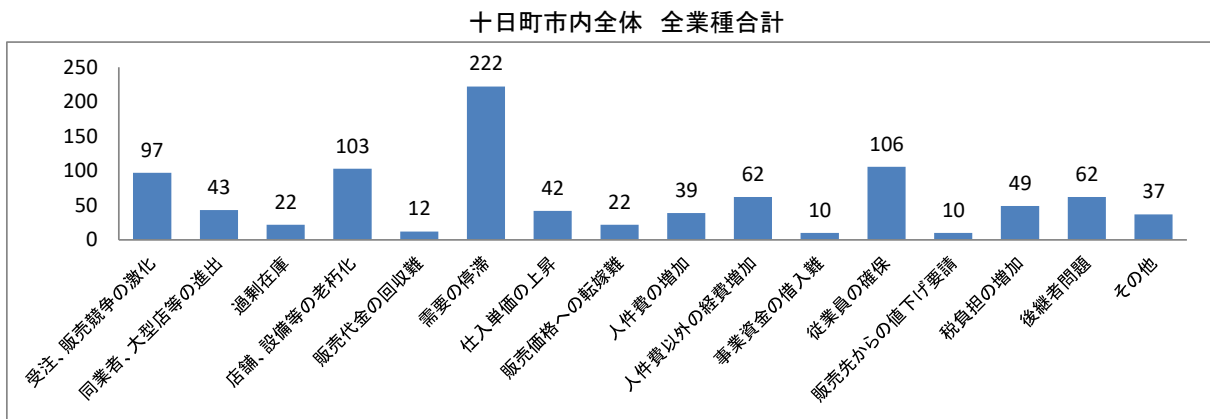


<地区別：松代町地区>



<コメント>今期の従業員数（雇用動向）は、過剰回答が4.5%と前回調査時よりも1.1%減少し、不足回答が22.2%で前回調査時よりも0.8%減少した。松代地区の状況は過剰回答が0.0%と前回調査時と同様で、不足回答が16.7%で前回調査時よりも4.5%増加した。今後は不足傾向を予測しており、対策の検討が必要である。

8. 経営上の問題点（上位3つ）：10月～12月



<コメント>今回調査での経営上の問題点は、1位から4位までの順位に変動は無く、1位「需要の停滞」2位「従業員の確保」3位「店舗、設備等の老朽化」4位「受注、販売競争の激化」であった。松代地区の経営上の問題点は1位は「需要の停滞」で2位が「その他」であるが新型コロナウイルスの影響であると思われる。3位は「過剰在庫」「店舗、設備等老朽化」「人件費以外の経費の増加」「従業員の確保」「後継者問題」の5件が同列であり、問題は広範囲になってきているようである。

9. 地区の景況概要

・10月～12月時点での全体概況は

<p>【建設業】 今回の調査で松代地域内において建設業の全体概況としては、「売上DI△37.5」及び「採算DI△37.5」とも微増で改善傾向を示しており、今後の見通しも更に停滞すると予想しているが「売上DI△62.5」及び「採算DI75.0」と夏に向かって不調予想で原状回復が期待されない。経営上の問題は、建設業においては、1位が「従業員の確保」2位が「需要の停滞」と前回調査と同様であった。この業種においては仕事の割合より人が少ないことが今後の課題と予想されます。</p>
<p>【製造業】 今回の調査で松代地域内において製造業の全体概況としては、「売上DI△20.0」及び「採算DI△20.0」とも苦しい状況であり、今後の見通しは更に厳しい状況を予測しており「景況感DI△70.0」と依然不調を予測している。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位以下は分散して問題が広範囲になったようである。この業種においては仕入単価が収益を左右することが推測されます。</p>
<p>【卸・小売業】 今回の調査で松代地域内において卸・小売業の全体概況としては、「売上DI△50.0」「採算DI△33.3」は改善傾向であるが「仕入単価DI△33.3」は下降傾向である。今後の見通しも「売上DI△50.0」「採算DI△50.0」及び「仕入単価DI△16.7」は上昇傾向で悪い中でも改善傾向するとを予想される状況です。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」で他同列の結果となった。この業種においても目覚ましい改善が見込まれず、今後の動向が心配されます。</p>
<p>【飲食・宿泊業】 今回の調査で松代地域内において飲食・宿泊業の全体概況としては、「売上DI△100.0」「採算DI△100.0」「仕入単価DI33.3」及び「資金繰りDI△100.0」はほとんどの項目で最悪の下降傾向であり、更に今後の見通しにおいても「売上DI△100.0」「採算DI△100.0」及び「資金繰りDI△100.0」と同様に悪化から改善しないと予測しております。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位が「過剰在庫」「仕入単価の上昇」「店舗設備等の老朽化」が同列で3項目が同列である結果となった。この業種においては市場が縮小していることが推測され、今後の課題です。</p>
<p>【サービス業】 今回の調査で松代地域内においてサービス業の全体概況としては、「売上DI△83.3」「採算DI△83.3」「資金繰りDI△66.7」及び「景況感DI△83.3」と最悪に近い状況であり、「仕入単価DI△16.7」は横這い傾向でとで少しではありますが悪化傾向を示しました。また、今後の見通しにおいても「売上DI△100.0」と「景況感DI△83.3」と低迷傾向予測している状況です。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位はその他で「新型コロナウイルスの影響」で3位以下は6項目が同列の結果となった。この業種においても市場が縮小していることが推測され、今後の課題です。</p>